

①参加メンバー

M3 堀江・水島 M1 中武 (計3名)

②コースタイム

1日目

本郷 4:30～(車)～8:30 沢渡 9:16～(バス)～9:46 上高地 10:00～13:10 横尾 12:40～13:20 一の俣 13:30～14:00 槍沢ロッジ 14:10～14:40 槍沢キャンプ場(テント泊)

2日目

槍沢キャンプ場(ここから殺生ヒュッテまでトイレなし)5:20～5:50 大曲 5:50～7:20 天狗原分枝 7:30～8:10 坊主岩小屋 8:20～9:00 殺生ヒュッテ 10:20～11:00 槍ヶ岳山荘(荷物を下ろす)12:00～14:50 槍ヶ岳山頂 15:00～15:30 槍ヶ岳山荘(テント泊)

3日目

槍ヶ岳山荘 5:30～7:30 槍ヶ岳山頂 7:45～8:15 槍ヶ岳山荘 8:55～8:00 坊主岩小屋 8:10～9:10 天狗原分枝 9:20～10:10 大曲 10:20～11:20 槍沢ロッジ 11:30～12:00 一の俣～12:50 横尾 13:00～17:00 上高地

③本文

1日目

この5連休は朝6時から渋滞が始まるという予報があったので、まだ日も出ていない朝4時に本郷キャンパスを出発。事故による通行止めというアクシデントがあったものの、ほぼ予定通りに沢渡駐車場に到着。しかし、どこも満車で駐車スペースがなく、新島々か松本に戻ってバスで出直しかと思われたが、幸運にも一台入れてもらえることとなった。それにしても連休の混雑ぶりを甘く見ていた。

バスに乗って上高地へ到着。ここから横尾までは涸沢診療所でお馴染みの道で、問題なく進んでいった。ここから初めての道となるが、初日の目的地である槍沢キャンプ地までは傾斜もなだらかで、3人とも余裕を持って初日の行程を終えた。途中、槍ヶ岳が見えるという槍見という岩があったので登ってみたが、そこから見える槍ヶ岳は本当に小さく、まだまだ道のりは遠いと感じた。



実際には右上の岩の上で槍ヶ岳を見る



岩の上からちょこっと槍が見えた

2日目

2日目は一気に槍ヶ岳山頂を目指す。槍ヶ岳山荘のテント場は早々に埋まってしまうとのことだったので、日の出とともに出発した。大曲、天狗原分岐と先に進むにつれて傾斜はきつくなっていく。当初は天狗原分岐で天狗池に向かう途中だったが、途中でトイレがないこともあり、殺生ヒュッテへ先を急いだ。逆さ槍が映るという天狗池は3日目に余裕があれば行くことに計画を変更した。坊主岩小屋手前になると、殺生ヒュッテと槍ヶ岳山荘、そして槍ヶ岳が見え始めた。殺生ヒュッテと槍ヶ岳山荘の分岐に着くと、体力に余裕のあった水島がサブザックで槍ヶ岳山荘のテント場予約に向かった。私と中武は殺生ヒュッテで一休み。槍ヶ岳山荘のテント場が取れなければ、殺生ヒュッテのテント場に宿泊となる。そうならば予定を多少変更せざるを得なくなるところだったが、水島がテント場確保に成功。3人で槍ヶ岳山荘に向かった。テント場は結構空いていたと水島は言っていたが、私たちが到着した11時には、テント場はすでに満室だった。水島を先に行かせておいて正解だった。

山荘で一休憩した後に、槍ヶ岳山頂に向かう。この連休は天気にも恵まれたため、槍ヶ岳には大行列ができていた。山荘を少し出たところで、もう行列の最後尾となる。1時間経っても全然進まない。さながらテーマパークの大人気アトラクションだ。2時間待ちとは聞いていたが、それどころではないことをうすうす感じていた。2時間50分後、最後の梯子を登りようやく登頂！山頂は狭いと聞いていたが本当に狭かった。そして怖かった。うっかりケツドンでもされようものなら切り立った崖から落ちてとも不思議ではない。反対側からバリエーションルートで登頂したグループもいて、狭い山頂に多くの登山客がひしめき合っていた。長い時間待って登ったものの、途中からガスが出始めて眺望は今一つといったところ。後ろも詰まっているのでさっさと集合写真を撮って下山した。



圧巻の大渋滞！

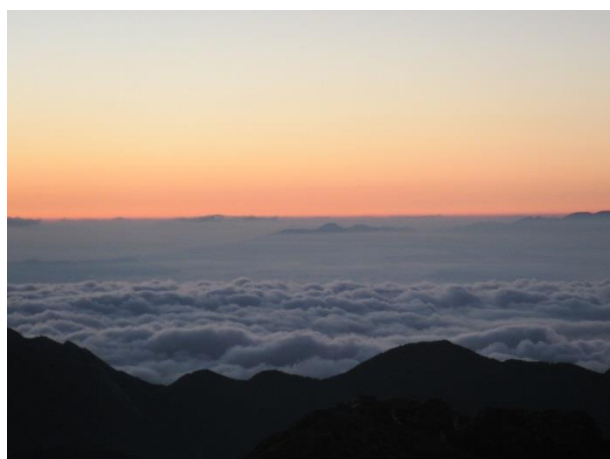


山荘から3時間近くかけて登頂！

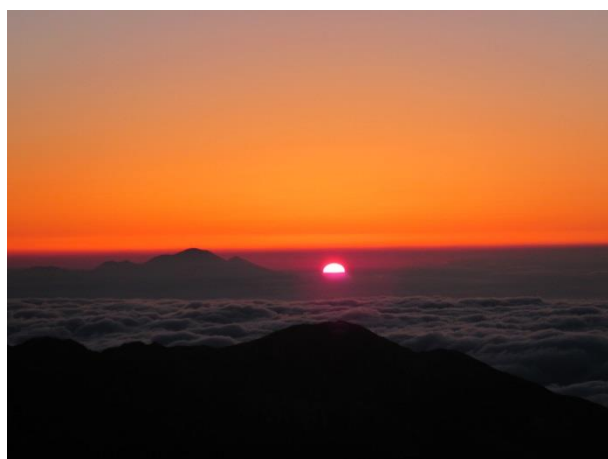
3日目

最終日は3時半には起床して朝食を済ませ、2度目の槍ヶ岳登頂の準備をした。しかし、山頂にはすでにヘッドランプが瞬いている。その下にもヘッドランプの行列が続いている。しかたないのでご来光は山荘から眺めることにした。槍ヶ岳山荘も標高3080mであり、槍ヶ岳山頂と実質的な差はない。むしろゆっくりと雲海から顔を出す太陽の様子を眺めることができ良かったと思う。日の出を鑑賞したのち、再び槍ヶ岳山頂を目指して行列に加わった。昨日はガスで山頂からの眺めが悪くなかったため、今日こそリベンジつもりだった。寒風に耐えること2時間、ようやく2度目の登頂。雲一つない最高の景色だ。お馴染みの穂高連峰に加えて常念岳や笠ヶ岳と360°のパノラマを拝むことができた。

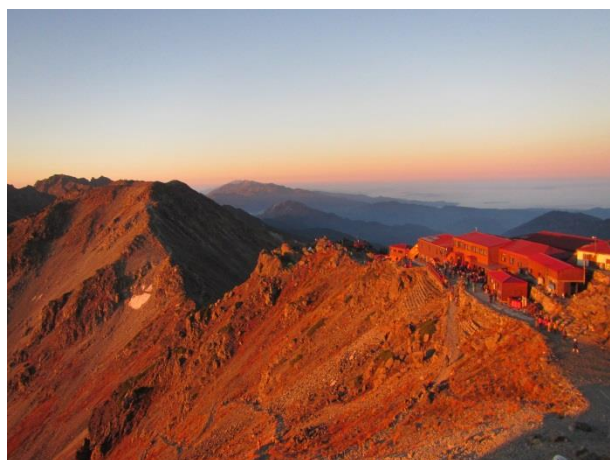
今回の山行の目的を果たしおえ、次は上高地まで約1700mを一気に下る。途中、天狗池に寄る水島と別れたが、槍沢ロッジ手前で合流。徳沢でソフトクリームを食べて、上高地に無事到着、と思われたがある意味ここからが真の戦いだった。沢渡行きのバスには河童橋付近から始まる大行列ができていた。1時間半待ってやっとバスに乗り、沢渡駐車場へ。ここから松本ICまでも渋滞し、高速でもお約束の小仏トンネルの大渋滞。本郷に着く頃には深夜2時を回っていた。シルバーウィークの混雑はすごいと前から聞いていたが、正直想像以上だった。とはいえ、3日間とも天候は最高で、今年最高の山行となった。



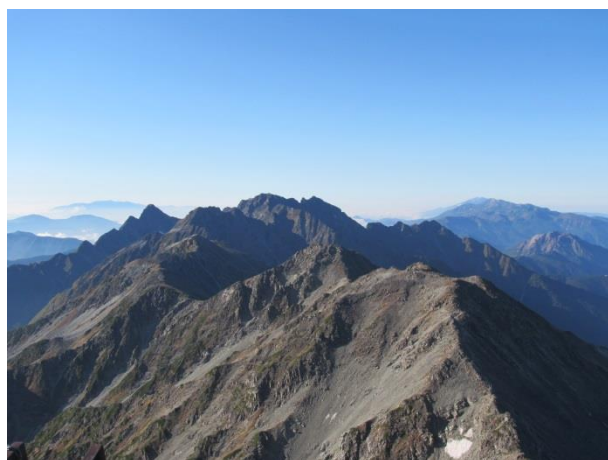
日の出前でも結構明るく雲海が良く見えた



山の上で朝日を眺めるのは初めてで感動した



朝日で赤く染まる槍ヶ岳山荘



大キレットもいつか挑戦したい